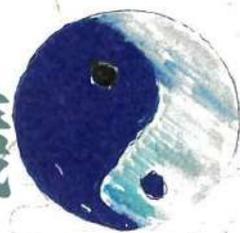
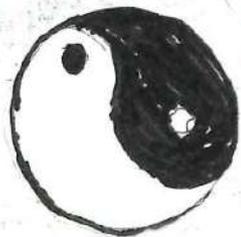


# 令和6年度 奈良市子ども会議



令和6年度「奈良市子ども会議」子ども参加者名簿（応募受付順・敬称略）

グループ	番号	氏名	学校名	学年	年齢
A	1	<small>トクモト アオイ</small> 徳本 葵	椿井小学校	6	11
	2	<small>オガワ ヨシヒロ</small> 小川 慶博	あやめ池小学校	5	10
	3	<small>オオタ カノン</small> 太田 かのん	佐保台小学校	5	10
	4	<small>イノウエ ワカ</small> 井上 和香	佐保小学校	6	12
B	5	<small>オオタ ユウキ</small> 大田 結貴	富雄北小学校	6	11
	6	<small>ツネイシ テカ</small> 恒石 智香	佐保小学校	6	12
	7	<small>タケダ レイ</small> 武田 怜	伏見南小学校	5	10
	8	<small>カニ モモエ</small> 可児 百恵	近畿大学附属小学校	5	10
C	9	<small>オオムカイ アキ</small> 大向 彩希	三笠中学校	2	13
	10	<small>ヤト シュウスケ</small> 矢戸 秀介	三笠中学校	2	13
	11	<small>アカサカ ヤマト</small> 赤阪 弥真斗	春日中学校	1	12
	12	<small>サカモト アヤカ</small> 坂本 彩夏	富雄南中学校	2	13
D	13	<small>ニシムラ タイチ</small> 西村 泰一	三笠中学校	1	12
	14	<small>アオヤマ コウヘイ</small> 青山 幸平	飛鳥中学校	1	13
	15	<small>タニダ ニコ</small> 谷田 仁胡	奈良女子大学附属中等教育学校	2	13
	16	<small>ホウジョウ アラシ</small> 宝上 新史	三笠中学校	2	13
E	17	<small>ハヤシ ユイ</small> 林 幸衣	近畿大学附属高等学校	2	16
	18	<small>ヤマナカ アリサ</small> 山中 杏莉佐	奈良東養護学校（高等部）	1	15
	19	<small>サクライ ユイ</small> 櫻井 結	奈良女子高等学校	2	16
	20	<small>ア리카ワ ナツキ</small> 有川 菜月	奈良女子高等学校	2	16
	21	<small>イナモリ キホ</small> 稲森 希穂	奈良女子高等学校	2	16
	22	<small>ナカムラ ハルナ</small> 中村 陽奈	同志社国際高校	3	18

<テーマ>

「子どもにやさしいまちについて考えよう！」

子ども会議開催初年度から10回目を迎える令和6年度奈良市子ども会議では、奈良市がより子どもにやさしいまちになるために、子どもたち自身ができること、行政ができることを話し合いました。

A、Bの小学生グループ、C、Dの中学生グループ、Eの高校生グループに分かれて、様々な年齢・学年の立場から「子どもにやさしいまち」とはどんなまちなのか考えました。

A グループ

## 令和6年度 奈良市子ども会議 意見書

## チーム「いちごバナナクラブ」のメンバー紹介

あおい      よしひろ  
わが  
かのん

## 問い

「子どもにやさしいまち」とは、どのようなまちだと考えますか？  
また、そのようなまちを実現するためにどんなことができますか？

私たちのチームが考える「子どもにやさしいまち」の8つの構成要素

1 安心して遊べる公園

2 みんなが平等で安心してくらせる町

3 みんなが歩きやすく事故やケガを減らせる道

4 はん罪の心配がなく安心して遊べる町

5 人としてのけんりがあり差別がない町

6 皆が往みやすく安全な町

7 困っている人も声をかけやすい町

8 さまざまな人が使える信号

それぞれの構成要素から行動目標を考える

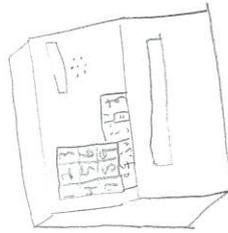
別紙「マンダラチャートで考える『子どもにやさしいまち』」参照

# 行動目標

## 私たちにできること

3. 市役所が管理カメラをつけて交通量調べる。

4. 家のポタン



5. ポストみたいな意見箱  
市役所の横などに造る公民館

5. へんげいを持たない公民館でセンターみたいなのを置く

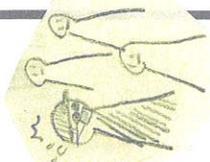
6. ブロックへいをへらす

6. お祭を定期的に行う

7. 見て見ぬふりをする人をへらすためにポスターを作る。ポスターには標語をつける

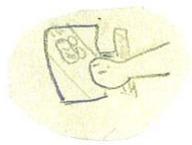
7. 見かけたところを見てもスタスタな道を印をつけてもらう

7. 自分から積極的に助けに行く  
「困ったとき助けに来てもらうようにする」



## 行政にできること

3. 市役所が管理カメラをつけて交通量を調べる  
3. 曲に街路灯もふやす → 人通りが少ない所  
3. 道にカードリーダーをばらす



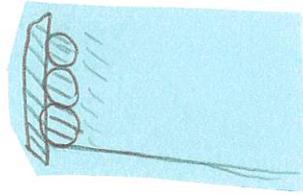
↓  
車が多い所におやす  
3. 自転車も通りやすい道をつくる

↓  
道を平らにする  
せ人用レーンを作る

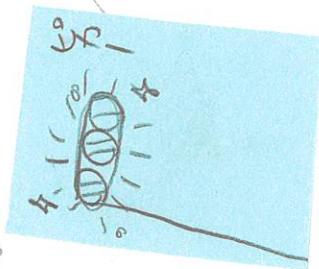
↓  
しょうごの石盛りをはる

8. 信号機を見やすくする

↓  
もと明るくする目ざしを作る



今



理想

## みんなにできること

1. 子ども用のけいじ板をつくる  
ポスターなどを貼る

2. 「耳が聞こえないよう」みたいなのマークを作る

↓  
リュックやがばいんにつける

2. 馬駐輪場をふやす

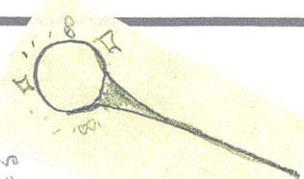
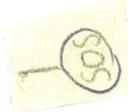
家 → 馬 → 会社  
馬 → 馬 → 会社  
馬 → 馬 → 会社

4. 街灯のライトをふやす

↓  
防犯のためにさく

7. 目かけをもらって目かける

↓  
SOSポタンを作る



マンダラチャートで考える「子どもにやさしいまち」

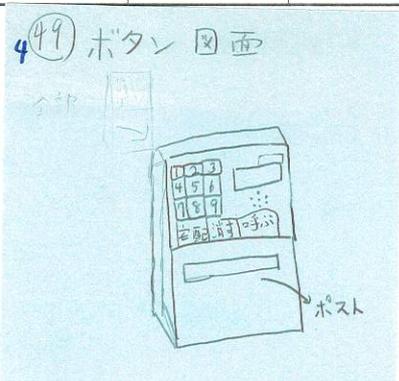
A

グループ名 4コマパナクレー

私は耳がきえ ませんみたいな マークをつける 43	困ったときに 助けてもらう。 助けてあげら れるようにする 42	人助けをしたら ポイントがたまる。 ようなスタンプ カードをつくる 41	信号に人けんす ポスターを作る 35	信号の近くに 点字ブロック をふやす 36	青信号の 時間を 長くする 37	公園に きなたつを 置いておく 38	公園の中は しばふの 広場を造る 39	スーパーマーケット の近くに 公園を造る 40
いざというときに 助けられる 助けてもらえる 集会所みたいな 場所をつくる 44	助け合い 45	パトロールを するはんいを 広くして、回数 をふやす 46	信号機を 見やすくする 31	信号 32	しゃたえほう を取りつける (横断歩道) 33	アスレチック をふやす 34	公園 35	公園の中に コンビニを 造る 36
やりたい事が あれば意見 を言える所を つくる 46	自分から 積極的に 助けに行く 47	助け方の見本 のパフレットを 作る 48	横断歩道には 信号をつける 30	赤信号の時に おたまりそうになる と反対のするやつ。 31	おしボタンと おどきボタン をパッキリ分け る。 32	色のうすい コンクリートの 場所を造る 37	遊具のさく を高くする 38	必要ない 建てる物 を造らない 39
家に 暗証番号を つくる 49	いざという時に 応急処置の できる場所を ふやす 50	みそを むやみに つくらない 51	助け合い 52	信号が 多い 53	公園 公園 54	坂をゆるか かにする 55	ゆるやかな 階段だんに とりかえる 56	駅など以外 の点字ブロック をふやす 57
ブロックべい をへらす 58	安全性 59	道に ガードレール をふやす 60	安全性 61	子どもに やさしい まち 62	バリア フリー 63	道を 平らにする 64	バリア フリー 65	歩道と道の たんさを へらす 66
まちじゅうで 見守り活動を 行う 64	町じゅうに防 はんブザーを つける 65	車が歩道をまたぐ ときわいのてい 音の鳴るサイン? をつける 66	人けん 67	防はん 68	道 69	案内板に 点字を 取りつける 70	案内板の 言語をふやす (英語、中国語 ひらがななど) 71	音声案内を 使用する 72
私は耳がきえ ませんみたいな マークをつける 57	子どもせん用の かいらん板を せつする 58	人助けをしたら ポイントがたまる。 ようなスタンプ カードをつくる 59	家に 暗証番号を つくる 33	まちに防はん かまをふやす 34	まちに街灯 をふやす 35	坂をゆる やかにす る 17	ちゅうりんばう をふやす (100台くらい 停められる) 18	道を草に する 19
見て見ぬ ふりをしない 60	人けん 61	へんけんを もたない 62	1つの家に いけいさつを やとう 36	防はん 37	道に ガードレール をふやす 38	道を 平らにする 20	道 21	道に ガードレール をふやす 22
やりたい事が あれば意見 を言える所を つくる 62	お祭りを 定期的 に行う 63	子どもも 意見を出せる 場所をつくる 64	まちじゅうで 見守り活動を 行う 38	お祭りを 定期的 に行う 39	防はんブザー をまちじゅうに 取りつける 40	自転車も通り 道をつくる 23	歩道の道を 広くする 24	車が歩道をまたぐ ときわいのてい 音の鳴るサイン をつける 25

銅像など。

memo



B グループ

## 令和6年度 奈良市子ども会議 意見書

チーム「ペゴパ」のメンバー紹介

結貴、智香、百恵、怜

問い

「子どもにやさしいまち」とは、どのようなまちだと考えますか？  
また、そのようなまちを実現するためにどんなことができますか？

私たちのチームが考える「子どもにやさしいまち」の8つの構成要素

- 1 勉強がしやすい環境
- 2 楽しく安全に遊べる公園
- 3 子育てしやすい奈良市
- 4 みんなが健康にらせる町
- 5 いじめ差別のない暮らし
- 6 だれでも安全に使える道
- 7 環境に良い町
- 8 みんなのよりよいところにお金を使える町

それぞれの構成要素から行動目標を考える

別紙「マンダラチャートで考える『子どもにやさしいまち』」参照

行動目標

	私たちにできること	行政にできること	みんなにできること
④	大人に説得させる。 学童を楽しくむ。 面倒を見る。	学校の先生を学童の先生に招く。 子供のためにお金を使う。	学校の行事やそらじびに取り組み、 一日先生にならぬ。 ば金活動を行う。
⑥	給食を深しむ。	週に1回セルフ給食にする。 食いたい給食のアンケートをとり、 位置からさし出す。	お金を出す。卓用ごはんの大切さを教える。
⑩	呼びかけをする。アンケートとり 市長を伝える	部屋をつくる。ゲームを用意する。 (ボードゲーム)	相談室の子供として取り組みに参加する 手紙や電話でする。ホスターとして けずりおこす。
⑫	時間をはかして、交対する。	ボール遊びができて公園と、遊具がある公園を分ける。(マ-川)	相談室の子供をすいせん。 い くらへる。
②②	行事に自分から取り組む。	トイレかじばう室を設置する。 公園の近くにコンビニを設置する。 かい中電どう(ミニ)をくばる。	きれいに使えする。
②⑤	テストと授業でクラスぐらいいに分けても いじめないようにする。	日曜日にお祭りをを行う。	授業できものをきれいに する。
②⑦		1学期に1回、大きいテストをする。	自分のレベルがみんなに わからぬようにする。
④④			
⑤①			
⑤⑦			

マンダラチャートで考える「子どもにやさしいまち」

グループ名 ペゴリア

① 子育て支援金を増やす	② お弁当を近くの公共施設で売らせる	③ ほ金活動を増やす	④ 学校の医者を増やす	⑤ 学校で朝ごはんを食べれるようにする	⑥ 子供のいりょうを無料	⑦ うわさをまるのみにしない	⑧ 身分差、性別差別、国など関係ない	⑨ 相談できる仕組みを作る
⑧ お言わして子供と一緒にいこうとしたい	子育てしん	④ 児童を無料にする	⑩ アレルギー病気を先ず友達に知ってもらふ	健康	⑤ セレクト給食をつくる	⑪ いじめの被害者のバツをつくる	⑫ いじめ差別のないらし	⑬ 交流を促す(めた)性格をつかんあ
⑭ 安全にお世話ように大人がボランティアして見守る	⑮ 保育園を増やす	⑯ 子育ておたすけボランティアをつくる(無料)	⑰ 食べたい給食のアパートをこり、1位かうこいよう	⑱ いいし、栄養がある給食	⑲ 学校で健康しんたんを受けねない人向けに公民館です	⑳ 互いの良い所を見つけ合う	㉑ 子供による子供のための相談をつくる	㉒ いじめ防止のポスターをつくりよびかける
㉓ レベル別でクラス分けをする	㉔ 子どもたちできかくなる授業をつくる	㉕ 質の良い教材を無料で提供	子育てしん	健康	㉖ いじめ差別のなくらし	㉗ 小さい子と大きい子のせんようの場所をつくる	㉘ 公園の増加	㉙ トイレ、休憩所などをせちする
㉚ 近くにちよとした学校をつくる	㉛ 勉強がしやすい環境	㉜ 学校などの所に自習室をおく	勉強がしやすい環境	子供に優しいまち	楽しく安全に遊ぶ公園	㉝ 公園をキレイにする	㉞ 楽しく安全に遊ぶ公園	㉟ 安全で遊ぶようにする
㊱ 部屋の電気を暖色にする	㊲ 勉強にかなする相談室をつくる	㊳ 本を読む時間を授業でつくる	お金	環境に良い町	安全な道	㊴ 見守りボランティアをつくり公園を見守ってもらう	㊵ 水遊びができるようにする	㊶ 早くや、住たくがいからはなしたりせちする
㊷ 子供と老人のお金をあわせて金額を、同じ比率にしてほしい	㊸ 税金サービスを作ったりみんなの役にたつものををつくる	㊹ 日本や奈良の伝統行事が体験できる	㊺ フードバンクを行う	㊻ 健康スパンファミリーを作り、関心をもち、イキウ	㊼ リフォームしん金を出す	㊽ 歩道を広げる	㊾ 道案内の看板をつける(キャラクターをつける)	㊿ 奈良市の交通グッズ
㊿ 奈良市民割引キャンペーンのつなごうをする	お金	㊽ 学校のせつをきれいにする	㊾ タバコをた場所を減らし、歩きタバコをしない	環境に良い町	㊿ 太陽光発電を多くせちする	㊽ かいどうを増やす	㊾ 安全な道	㊿ 車道と歩道をわける
㊿ 子供もボランティアをしてお金かせられるようにする	㊽ 子供を2人以上産んだら大学の授業料を無料にする	㊾ お金について学べる場所をつくる	㊿ 自然を残す	㊽ せつを作る	㊾ エコバックを利用する	㊿ 誰でも安全に使えるようにする	㊽ 道路のここをなく	㊿ 信号やみぎを多くする

memo

C グループ

## 令和6年度 奈良市子ども会議 意見書

チーム「 <sup>パックマン</sup>  
C 」のメンバー紹介

あやか, 矢戸, 赤阪, あき

## 問い

「子どもにやさしいまち」とは、どのようなまちだと考えますか？  
また、そのようなまちを実現するためにどんなことができますか？

私たちのチームが考える「子どもにやさしいまち」の8つの構成要素

- 1 快適で便利な遊び場
- 2 安全な地域にする
- 3 ルールやマナーも理解して守れるまち
- 4 安心できる地域
- 5 交流する機会もふやす
- 6 清潔で利用しやすい公共の場所
- 7 すごしやすい学校にする
- 8 誰にでもわかる・できる

それぞれの構成要素から行動目標を考える

別紙「マンダラチャートで考える『子どもにやさしいまち』」参照

## 行動目標

## 私たちにできること

- ・理由を根拠つきで、意見を大人に言う
- ・草刈り、草むしり
- ・ボランティア活動に参加
- ・学校で温度調節できる服を着る
- ・イベントを知らせる
- ・ボランティア活動に参加する

## みんなにできること

- ・ポテ捨てしない
- ・あいさつ・ゴミ拾い
- ・きれいに使う
- ・ルール、マナーを守る
- ・相談しやすい環境をつくる
- ・交通ルールを守る

## 行政にできること

- ・コンビニ、自販機、防犯カメラ、手洗い場、トイレの設置
- ・街灯をつくる・道の整備・たばこを売らない
- ・運動できる場所を増やす・外国人向けに外国語の工夫
- ・ユニバーサルデザイン、バリアフリーの工夫
- ・学校の窓に網戸をつける
- ・学校生活での不満を教育委員会から、学校に言う

マンダラチャートで考える「子どもにやさしいまち」

C



グループ名

C (バックマン)

ごみ箱がある	街灯がある	広くする	歩道をつくる	信号	見守りの人がいる	理解しやすい	電車の中で優待したい	たばこを売らない
校区内にふやす	遊び場	遊具が多い・新しい	ガードレール	安全な地域	整備されている	公共の場所でもさわやか	ルールマナー	ポイ捨てしない
手洗い場やトイレがある	段差がない お整備・管理されている	休みする場所がある	せろ路にさくもつくる	橋を強化してほしい	環境(虫)	通学路をかんた	交通ルール	ルールやマナーを教える場所をつくる
すごしやすい町	見守りの人がいる	給食(虫)	遊び場をふやす	安全な地域にする	ルールマナー	あいさつ	高齢者との交流	スポーツイベント
親が子供といたる所にいる	安心	街内がある	安心	子どもにやさしいまち	交流	イベントを知らせる(チラシ)	交流	公民館を遊び場にね
相談できる場所	保育園	事件・事故が怖い	公共の場所(公園のトイレ)	学校	誰にでもわかるできる	テニスコートの場所を増やす	職場体験	ボランティア活動
トイレがきれい 新しい	駅が清潔	コンビニや自動販売機がある	空調管理	無理な運動はさせないでほしい	ろう下がりやすい	バスや電車の時刻表示	ユニバーサルデザイン	バリアフリー
歩道を踏んでほしくない	公共の場所	冷水機をつけてほしい	土足がいい	学校	45分授業がいい(毎日)	食品表示(惣菜店)	誰にでもわかるできる	ひらがなをつける
図書館で勉強できる	体育館や美術館などを無料にする	スポーツ場の所に遊び場がある	全校集会などの体育座りをやめてほしい	校則が厳しすぎるのほい	窓のスタッフをなくして全開にしてほしい	外国語	地図	台をおく

<学校>  
 ◎空調管理  
 体育館にエアコン  
 暑い日の運動×  
 ろう下が寒い!

球技場の土に遊び場  
 冷水機 無料  
 病院  
 図書館 勉強できる

相談できる場所(カウンセラー  
 スタッフ) ↑  
 ↑ 学校内はほい  
 親はしんどくないから  
 相談したい

<学校>  
 理由と根拠つきで  
 意見を大人にちゃんと言う。  
 言おうとしない人いる  
 → 言いやすい雰囲気をつくる  
 担任の先生に言うとか...  
 生徒総会がちゃんと意見  
 年に1回 → 3回  
 2時、実際叶えたいこと

D グループ

## 令和6年度 奈良市子ども会議 意見書

チーム「チキンストリンガー(1.0)」のメンバー紹介  
にこ チキン 宝上 こうへい (こいでい)

## 問い

「子どもにやさしいまち」とは、どのようなまちだと考えますか？  
また、そのようなまちを実現するためにどんなことができますか？

私たちのチームが考える「子どもにやさしいまち」の8つの構成要素

- 1 みんな楽しく生き生きと過せる町
- 2 生活しやすい町
- 3 みんな楽しく遊べる町
- 4 相談する相手がいる町
- 5 文化を受け継いでいく町
- 6 学校が楽しい町
- 7 きれいで過しやすい町
- 8 子どもが安全に過せる町

それぞれの構成要素から行動目標を考える

別紙「マンダラチャートで考える『子どもにやさしいまち』」参照

## 行動目標

私たちができることは

- ・昔の遊びをやる
- ・使わなくなった本を寄付する
- ・夜間に一人で歩かない
- ・友達と遊難訓練をやる
- ・外国人にしゃべる
- ・お年寄りとしゃべる
- ・世界遺産を見学する
- ・ポイ捨てをしない
- ・いじめをしない
- ・ルールを守る
- ・ゴミの分別をきちんと行う
- ・楽しく遊ぶ
- ・信号無視をしない
- ・興味があることを追求する
- ・自分たちでせいそうを行う

行政ができることは

- ・街灯がある
- ・観行客向けのルール説明板作成
- ・いじめアンケートを定期的にやる
- ・遊具を増やす
- ・校庭を土日も開放
- ・地域の特産物を使った講習会
- ・道がでこぼこ改善する
- ・テケオの導入
- ・バス停やせせつ道にベンチを増やす
- ・本をたくさん増やす
- ・学校で書きぞめをする
- ・いじめの相談所を作る
- ・電話相談24時間に対応する
- ・看板にふりがなを添える
- ・バニラトラック走るの禁止
- ・広い公園せいで
- ・気軽に相談できる所を作る
- ・観光地がたくさんある
- ・市役所が市民も認めてほしい

みんなと一緒にできることは

- ・食べ歩き禁止
- ・落書きをしない
- ・遊難訓練の実施地
- ・見守りをする
- ・タバコを吸わない
- ・文化を生活に入れる
- ・捨てたゴミで新しい作品を作る(リサイクル)
- ・学校で月1と夏休みサレオ等をする
- ・お年よりが子どもに昔の遊びを教えてあげ
- ・ゲームゴミひろいをする

マンダラチャートで考える「子どもにやさしいまち」

D

グループ名 **キンスリンカー(-1.0)**

ボール遊びが できる町	雨でも 暑くして遊べる	大きい子ども 遊べる	地域の 特産物を 使った構習	お年寄りとの 交流	外国人との 交流	いじめが無い町	気軽に相談でき る先生がいる町	勉強したり ことを自分で 選べる
遊具を 増やす	我れれせ 遊べる町	校庭を 土日も開放	世界遺産習 を増やす	文化を受け継い でいく町	昔の遊び をやる	興味があること で遊べる町	学校が楽しい町	コトで遠足に いける町、F がある町
自転車の 練習ができる	公園が 防音にある	広い公園 がある。	文化を 生活にめる	学校で 書きあがる	マナーを 守る	テストと宿題が 少ない町	体育で体を 動かして 健康増進 のために学べる	行事を増やす
ゴミの分別 をきちんと 行う	お酒 をのまない	ごみ袋の回収	我れれせ 遊べる町	文化を受け継い でいく町	学校が楽しい町	大人(家族) の休み増 やす	ラーニング の導入の	育休の サポート した人に ごほうび
お花捨て禁止	きれいな町	ゴミを吸わない	きれいな町	子どもに 優しい町	誰か楽しい町	長期休みは 宿題を なくす	誰か楽しい町	観光地が たくさんある
自転車トラック 走るの禁止	食べ歩き禁止	落着かさない	安全な町	相談する相手 がいる町	生活しやすい 町	看板に ふりかきを 多くする	バス停や 道に心 をかける	映画を 実る
避難訓練の 実施	学校などの建物 がきちんと整備 されている町	道が広く している	いじめの 相談ができる ②	いじめア をする①	学校に 心理の 専門家 が常駐	子供だけ 消費税が ③	高校を どこでも タダにする	本が多い ④
学校に行くと おにぎり がある町	安全な町	街灯がある	電話相談 が24時間 できる	相談する相手 がいる町	担任が 複数 いる④	習い事が いくつでも タダ④ 受ける	生活しやすい 町	おもち等を 実る ⑤
スピードい はばか や信号無視 しない	鉄道の ルール を守る町	夜間に 歩かない	明るく 楽しく あそぶ 場所 がある ⑥	月に一回 相談会 がある⑦	担任を 子ども が選べる ⑧	病院が 近く にある⑨	夏休みも 給食を 食べる⑩ 食に行ける	オンラインで 授業を 受ける⑪

memo

E グループ

## 令和6年度 奈良市子ども会議 意見書

チーム「 JK 」のメンバー紹介

中村 陽奈 ・ 櫻井 結 ・ 稲森 希穂 ・ 有川 梨月 ・ 林 幸衣  
 山中 杏奈 佐

問い

「子どもにやさしいまち」とは、どのようなまちだと考えますか？  
 また、そのようなまちを実現するためにどんなことができますか？

私たちのチームが考える「子どもにやさしいまち」の8つの構成要素

1 身の安全が保障されている町

2 気軽に相談できる町

3 教育が行き届く町

4 コミュニケーションがとりやすい町

5 お金に余裕がある町

6 地域の活動に積極的な町

7 誰もが生活しやすい町

8 遊ぶ場がいっぱいある町

それぞれの構成要素から行動目標を考える

別紙「マンダラチャートで考える『子どもにやさしいまち』」参照

## 行動目標

私たちにできること	行政にできること	みんなにできること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校心先生と仲良くする</li> <li>・力けんえーと隣息をむく</li> <li>・子供が園りの目を気にせが、自分の意見と意見を場と設ける</li> <li>・近所同士の挨拶</li> <li>・ふるさと納税とふるさと返金して、消費税を下げよう</li> <li>・子供がふるさと納税を知り機会をのこす</li> <li>・公民館の発行、番段関りの守り人と話をする</li> <li>・トリック・オア・トリートと自治体をする</li> <li>・遊ばせ場に行くと、その場で借り物、対話を進んで友人を作る、たり、コミュニティを広げよう</li> <li>・悩んだら、迷わず誰かと相談をする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育者を増やす</li> <li>・学校関係者が保護状況と確認</li> <li>・横断歩道を交通量の多い所に増やす</li> <li>・自治体が年一回、各家にハザードマップを配る</li> <li>・インフォメーションセンターを設ける</li> <li>・耐震工事をする</li> <li>・太陽光パネル住宅をグリーンエネルギーとして使う</li> <li>・日曜煙草店を人気の無しの所に作る</li> <li>・子育て支援センターの中に、みんなが無料で使える子ども食堂を作る</li> <li>・赤字ボロツキを増やしたり、階段の多い所にスロープを作る</li> <li>・公園の公衆トイレをきれいにする</li> <li>・地域の公園や幼稚園の遊具の点検の頻度を増やす</li> <li>・ボート遊ばせをする方が広い土地を整備したり、廃校になった場所を活用する</li> <li>・個人情報漏れ防止の意見箱を市役所に置く</li> <li>・私立、公立関係なく、出身地などの制限をなくし、ふるさと納税で選ばれるようにする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担任と交際制にして、先生との関わりを増やす</li> <li>・地域のイベントに参加して、交流をする</li> <li>・高校生以上が大人の援助を受けイベントを主催する</li> <li>・9月～冬にかけて、年増や花火をしたり、屋台と運営する</li> <li>・お祭りをする</li> <li>・習い事を心きく所を増やす</li> <li>・公民館で日本語の先生を、在人が外国から来た人に、日本語を教える</li> <li>・遊ばせ場の見守り人をつくる</li> <li>・学校のカーンセンターに行き、地域の環境をみんなが心づくる</li> <li>・中高生が体を動かしたり、夜中話をする場所をつくる</li> <li>・カーンセンターで遊ばせ場の周知</li> </ul>

マンダラチャートで考える「子どもにやさしいまち」

E

グループ名 4-4 JK

偏見を  
持たない

② 学校の先生とLINEやメールで相談できる	③ 1対1でチャットと秘密を守ってくれる場所	④ 定期的な面談	② 気軽にカウンセリングに行ける環境	③ 1人1人に充実サポート	④ いじめを放置しない。	② 意見を言う機会	③ 相談できる場所	④ 様々な人と話せる機会
① 気軽にカウンセリングに行ける環境	相談	⑤ 相談員を増やす	① 選択科目が多い	教育	② 自分で考える力を育む。	① 居場所づくり	コミュニケーション	⑤ 近所同士のあそび
⑥ 直接相談できる場所を増やす	⑦ 匿名でできる	⑥ 無料できる	⑧ 教育費の無償化	⑦ オンライン学習をとり入れる	⑥ 先生の指名ができる	② 子ども用イベントを増やす	⑦ だかしゃを作る。(集いの場を維持)	③ ワイド大会をひろく
② ハザードマップの周知	③ 施設の耐震	④ 街路樹の管理	相談	孝父母	コミュニケ	② 奨学金(給付型)	③ おっかい	④ 商品券
① 横断歩道の増加	安全	⑤ 道を整備する。	安全	子供にやさしい町	おっかい	① 消費税の上昇	お金	⑤ 医療費補助
⑧ インターネットリテラシー	⑦ パトロールの範囲を広げる	⑥ 街灯を増やす	⑧ 学びの場	生活	土西土域	⑧ おこづかいが少ない	⑦ 教育費の無償化	⑥ 留学補助
② 新しい遊具	③ 大きな遊具	④ 安く(無料)で利用できる	③ 子育て支援を充実させる	③ バリアフリー	④ 設備が新しい	② 近所付話をも強める	③ クリーンキャンペーン	④ 意見を言う機会
① 既存の遊具の点検	遊び場	⑤ 見まもるをつける	① 生活に必要なものがすぐ店の充実化	生活	⑤ ワークライフバランス	① 見守り活動と定期的にする	地域	⑤ おまつり
③ 居場所づくり	① 中高生も遊べる	⑥ なにしてもお洒落ない	⑤ 外国の方の言語支援	⑦ 禁煙	⑥ 習いごとができる	⑧ トリックオアトリート	⑦ 禁煙	⑥ 要配慮者の把握

memo

19:00  
休みの日でも大丈夫、  
お散歩  
お散歩





令和6年度「奈良市子ども会議」集合写真

第1回奈良市子ども会議開催時撮影（令和6年7月24日）